

GamingDisplay

ゲーミングディスプレイ

75Hz 27型ゲーミングディスプレイ

この度は GREEN HOUSE 製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
どうぞございます。

ご使用前に必ず取扱説明書をよくお読みになり正しくお使いください。
また、お読みになった後も大切に保管してください。

安全上のご注意 (安全に正しくご使用いただくために)	1
使用上のお願 (未永くご使用いただくために)	8
同梱品の確認	9
本体角度の調整	9
コンピュータと接続	10
HDMI 対応機器と接続	11
mini D-Sub15 端子対応機器と接続	11
スタンドの取り付け	12
スタンドの取り外し	12
アームの取り付け	13
ボタン説明	14
OSD メニューコントロール手順	15
OSD ボタンロック機能	16
電源ボタンロック機能	16
OSD メニュー項目	17
AMD FreeSync™ について	20
ビデオモード	21
製品仕様	22
トラブルシューティング	23
故障について	30
リサイクルについて	30

安全上のご注意 (安全に正しくご使用いただくために)

製品を安全に正しくお使いいただき、人の被害やものの損害を未然に防ぐための重要な内容を記載しています。

次の内容をよく理解してから本文をお読みになり、注意事項をお守りください。

■表示の説明



警告

この表示の注意事項を守らないと、死亡したり、重症を負うおそれがあります。



注意

この表示の注意事項を守らないと、ケガをしたり、ものに損害を与えるおそれがあります。

なお、この表示の注意事項や、ここに示していない本文中の注意事項でも、状況によっては、死亡したり、重症を負うおそれがあります。必ず、ここに示す安全上のご注意をお守りください。

■絵表示の例

行為を禁止する絵表示



禁止

この絵表示は、行為を禁止する内容を示しています。
(左図の場合、「禁止」を示しています。)

注意をうながす絵表示



注意

この絵表示は、注意をうながす内容を示しています。
(左図の場合、「注意」を示しています。)

行為を指示する絵表示



コンセントから
プラグを抜く

この絵表示は、行為を指示する内容を示しています。
(左図の場合、「コンセントからプラグを抜く」を示しています。)



警告

異常が発生した場合



コンセントから
プラグを抜く

煙が出たら、すぐに電源を切り、電源ケーブルをコンセントから抜いてください。
そのまま使用すると火災や感電の危険があります。煙が出なくなったことをご確認の上、
ご購入店、または弊社テクニカルサポートへご連絡ください。



コンセントから
プラグを抜く

発熱したら、すぐに電源を切り、電源ケーブルをコンセントから抜いてください。
そのまま使用すると火災や感電の危険があります。発熱がなくなったことをご確認の上、
ご購入店、または弊社テクニカルサポートへご連絡ください。



コンセントから
プラグを抜く

異臭がしたら、すぐに電源を切り、電源ケーブルをコンセントから抜いてください。
そのまま使用すると火災や感電の危険があります。異臭がなくなったことをご確認の上、
ご購入店、または弊社テクニカルサポートへご連絡ください。



コンセントから
プラグを抜く

落下や衝撃により破損したら、すぐに電源を切り、電源ケーブルをコンセントから抜いて
ください。
そのまま使用すると火災や感電の危険があります。ご購入店、または弊社テクニカルサ
ポートへご連絡ください。



コンセントから
プラグを抜く

水や異物が内部に入ったら、すぐに電源を切り、電源ケーブルをコンセントから抜いてくだ
さい。
そのまま使用すると火災や感電の危険があります。ご購入店、または弊社テクニカルサポー
トへご連絡ください。

※地震や津波、地すべりなどの災害が発生するおそれがある場合、まずは、身の安全を確保
してください。



警告 電源について



AC100V以外
使用禁止

電源ケーブルは、100ボルト交流電源 (AC100V) のコンセントにしっかり差し込んでご使用ください。

日本国外の商用電源や船舶などの直流電源でご使用になると故障の原因となり、火災や感電の危険があります。



定期的に
プラグを掃除

電源プラグは、定期的に掃除を行ってください。

電源プラグやコンセントにゴミやホコリがたまるとショートの原因となり、火災の危険があります。定期的に電源プラグをコンセントから抜き、ゴミやホコリを取り除いてください。



コンセントから
プラグを抜く

電源プラグのお手入れは、電源ケーブルをコンセントから取り外して行ってください。

電源プラグをコンセントに差し込んだままお手入れを行うと、感電の危険があります。



定格超過
禁止

コンセントや延長ケーブル、OAタップなどの定格を超えてご使用にならないでください。タコ足配線などによって定格を超えると、火災や感電の危険があります。



コード傷つけ
禁止

電源ケーブルやACアダプタのコードは、傷つけないでください。

ものをのせたり、引っばったり、ねじったりなど、無理に取り扱くとコードが傷つき、火災や感電の危険があります。



禁止

電源ケーブルやACアダプタのコードに傷や裂け、割れ、ちぎれなど破損がある場合は、ご使用にならないでください。

破損した電源ケーブルから発熱や放電することにより、火災や感電の危険があります。



コンセントの
近くに設置

この機器はコンセントの近くに設置し、電源プラグは簡単に手が届くようにしてください。

異常が発生した場合は、すぐに電源プラグをコンセントから抜いて、完全に電源が切れるようにしてください。



警告 電源について



落雷時は
触れない

落雷のおそれがある場合、製品に触れないでください。
感電の危険があります。



濡れた手で
触れない

濡れた手で電源プラグに触れないでください。
感電の危険があります。



破損コンセント
使用禁止

破損したコンセントをご使用にならないでください。
コンセントに電源プラグをしっかりと差し込んで、ゆるみがあると、火災や感電の危険
があります。破損したコンセントではない、別のコンセントでご使用ください。



コードひっぱり
禁止

電源プラグをコンセントに抜き挿しする場合、電源プラグを持ってください。
コードを引っばると、電源プラグやコード、コンセントが傷つき故障の原因となり、火
災や感電の危険があります。



アース線を接続

安全のため、電源ケーブルにはアース線が付いています。
アース線は、必ず接続してください。
アース線を接続しないで使用すると、火災や感電の危険があります。



コンセントから
抜く

アース線の接続は、事前に電源プラグをコンセントに差し込む前に行ってください。また、
アース線の取り外しは、事前に電源プラグをコンセントから取り外してから行ってくだ
さい。
感電の危険があります。



禁止

電源コードは、製品に付属の電源コードセットを使用してください。また、製品に付属
の電源コードセットを、他の製品では使用できません。
火災や感電の危険があります。



警告 設置について



不安定な場所
に置かない

不安定な場所に置かないでください。
不安定な台や振動のある場所、強度の弱い場所に置くと、落下や転倒の危険があります。



水濡れ
禁止

水のかかる場所に置かないでください。
雨や雪の吹き込む窓際、屋外、浴室でのご使用は、水濡れによる故障の原因となり、火災や感電の危険があります。



禁止

通気口をふさがないでください。
通気口をふさぐと、内部に熱がこもることによる故障の原因となり、火災の危険があります。



禁止

湿度の高いところに置かないでください。
火災や感電の危険があります。



禁止

異物が浮遊するところに置かないでください。
ホコリや砂、油煙といった異物が内部に入ることによる故障の原因となり、火災や感電の危険があります。



禁止

温度の高いところに置かないでください。
熱器具の近くや直射日光の当たる場所、閉めきった自動車の中など温度の高いところに置くと、高温による故障の原因となり、火災や感電の危険があります。



警告 使用について



分解や改造
禁止

分解や改造をしないでください。
火災や感電の危険があります。



禁止

子供だけで使用させたり、乳幼児の手の届くところでご使用にならないでください。
感電やケガの危険があります。



禁止

水や異物を入れないでください。
火災の危険があります。



禁止

ふんだり、のったり、投げたり、落としたりしないでください。
衝撃による破損の原因となり、火災や感電の危険があります。また、持ち運ぶ場合は、無理に取り扱わないでください。



禁止

ACアダプタは、必ず付属の専用品を使用してください。
火災や感電の危険があります。

免責事項

- ・ 取扱説明書やパッケージの記載に従った使用でない場合、弊社は一切の責任を負いかねます。
- ・ 落下、衝撃、圧力、負荷といった外的要因による故障の場合、弊社は一切の責任を負いかねます。
- ・ 火災、地震、落雷、風水害といった自然災害による故障の場合、弊社は一切の責任を負いかねます。
- ・ 製品の消耗、劣化による故障の場合、弊社は一切の責任を負いかねます。
- ・ 記憶媒体に保存したデータが消失した場合、弊社は一切の責任を負いかねます。
- ・ 製品の使用にともなって事業利益を逸失した場合、弊社は一切の責任を負いかねます。
- ・ 製品の使用にともなって関連装置が故障した場合、弊社は一切の責任を負いかねます。
- ・ 関連装置との互換性によって製品が使用できない場合、弊社は一切の責任を負いかねます。
- ・ 記憶媒体やデータの状態によって製品が使用できない場合、弊社は一切の責任を負いかねます。

クラスB 情報技術装置

この装置は、クラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。

取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

使用上のお願い (未永くご使用いただくために)

製品の取り扱いについて

- ・製品の取扱説明書「安全上のご注意」をよくお読みください。
- ・電源を入れたまま、製品を移動しないでください。
- ・製品を移動する際は、電源を切り、電源プラグをコンセントから取り外してください。
- ・電源を入れたまま、電源プラグをコンセントから取り外さないでください。
- ・視聴の際は、明るい場所で、画面から十分に離れてご覧ください。
- ・疲労や睡眠不足など体調がすぐれないときは、視聴を避けてください。
- ・映像からの刺激により一時的に身体的影響が起こった場合は、視聴をやめてください。
- ・本製品は、24時間以上の連続使用を想定した設計を行っておりません。
- ・本製品には、有寿命部品が含まれています。使用頻度や使用環境によって異なりますが、経年変化による消耗、劣化が生じ、動作が不安定になったり、動作しなくなる場合があります。
(主な有寿命部品:液晶パネル、バックライト、電源ユニット)

製品のお手入れについて

- ・お手入れの際は、電源を切り、電源ケーブルをコンセントから取り外してください。
- ・汚れは、やわらかい布で軽くふき取ってください。
- ・ひどい汚れは、やわらかい布を水にひたし、よくしぼってからふき取ってください。
- ・化学ぞうきんの使用は、製品を変質させる可能性があります。
- ・ベンジンやシンナーなど溶剤の使用は、製品を変質させたり、塗装をはがす可能性があります。
- ・強力な洗剤の使用は、製品を変色させたり、変質させたり、塗装をはがす可能性があります。
- ・殺虫剤や揮発性のものの使用は、引火の可能性があります。
- ・ゴムやビニールなどを長時間接触させたままにすると、製品の塗装をはがす可能性があります。
- ・シールやテープを貼ったままにすると、製品を変色させたり、塗装をはがす可能性があります。

製品の温度について

- ・密閉空間へ設置しての使用や長時間の使用により、製品が暖くなる場合がありますが、故障ではありません。
- ・製品が発熱した場合、すぐに電源を切り、電源プラグをコンセントから取り外してください。

結露(つゆつき)について

- ・温度差の激しいところに設置すると、結露が起こる場合があります。
- ・結露が起こると、正常に動作せず、故障の原因となる可能性があります。
- ・結露が起こった場合、電源を切ったまま放置し、結露が乾いてから使用してください。
- ・寒冷地区での使用は、特に結露に注意してください。

磁気や電磁妨害について

- ・磁気の影響をさけるため、磁石や磁石を使用した機器を、製品に近づけないでください。
- ・電磁波の影響をさけるため、携帯電話や電磁波を発する機器を、製品に近づけないでください。
- ・磁気や電磁妨害によって、映像が乱れたり、雑音が発生したり、大切なデータが消失する可能性があります。

しばらく使用しないときは

- ・長く使用しない場合、電源プラグをコンセントから抜いてください。
- ・取扱説明書「仕様」にある動作温度、動作湿度の範囲で保管してください。

同梱品の確認

パッケージの中に下記のものが入っているかどうかご確認ください。

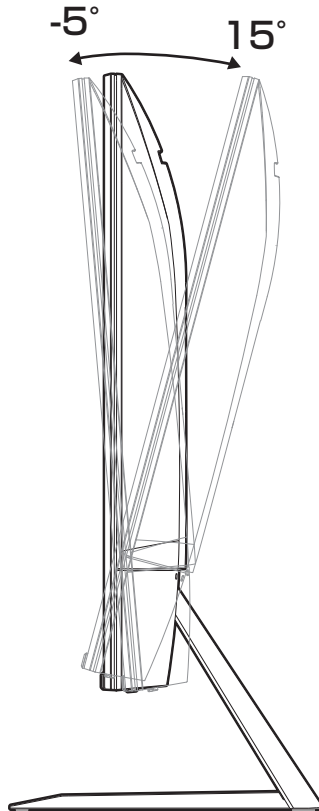
液晶ディスプレイ本体	・・・1台	専用電源ケーブル(1.8m)	・・・1本
HDMIケーブル(1.5m)	・・・1本	ブラスドライバー	・・・1本
スタンド	・・・1本	スタンド取り付け用ネジ	・・・2本
台座	・・・1台	台座取り付け用ネジ	・・・1本
取扱説明書(本書)	・・・1冊	保証書	・・・1枚

本体角度の調整

画面を下5度～上15度の範囲で、適切な角度に調整することができます。

※**破損の原因となりますので、無理な調整は行わないでください。**

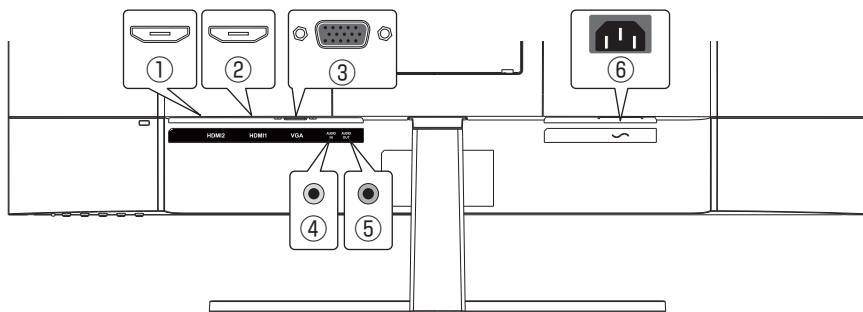
※スタンドの取り付け方法はP.12を参照してください。



接続する前に

使用中のディスプレイを本製品に置き換える場合、あらかじめ表示可能な画面設定にした後に、コンピュータ本体と接続してください。表示可能な画面設定については、P.21「ビデオモード」をご参照ください。

端子名称



①HDMI端子 2

②HDMI端子 1

③mini D-Sub15端子

④音声入力端子

⑤音声出力端子

⑥ACジャックコネクタ

HDMI対応機器と接続

1. 本製品を接続する前に、本製品とHDMI対応機器(DVDプレーヤー、ゲーム機器、地上デジタルテレビ放送用デジタルチューナーなど)の電源がオフであることを確認してください。
2. HDMI端子1(②)かHDMI端子2(①)にHDMIケーブルを接続し、他方を機器のHDMI出力端子に接続してください。
3. 付属の電源ケーブルをACジャックコネクタ(⑥)に接続し、コンセントプラグをコンセント(AC100V)に接続してください。

※コンピュータとの接続は、ご使用のコンピュータの取扱説明書をご参照ください。

※HDMI対応機器との接続は、ご使用のHDMI対応機器の取扱説明書をご参照ください。

※本製品はHDMI Type A入力端子を2つ搭載しています。

※CECには対応していません。

※すべてのHDMI対応機器での動作を保証するものではありません。

mini D-Sub15端子対応機器と接続

1. 本製品を接続する前に、本製品とmini D-Sub15端子機器(コンピュータなど)の電源がオフであることを確認してください。
2. mini D-Sub15端子(③)に別売りのアナログ映像信号ケーブルを接続し、他方を機器のmini D-Sub15端子に接続してください。
3. 音声入力端子(④)に別売りのオーディオケーブルを接続し、他方を機器の音声出力端子に接続してください。
4. 付属の電源ケーブルをACジャックコネクタ(⑥)に接続し、コンセントプラグをコンセント(AC100V)に接続してください。

※コンピュータとの接続は、ご使用のコンピュータの取扱説明書をご参照ください。

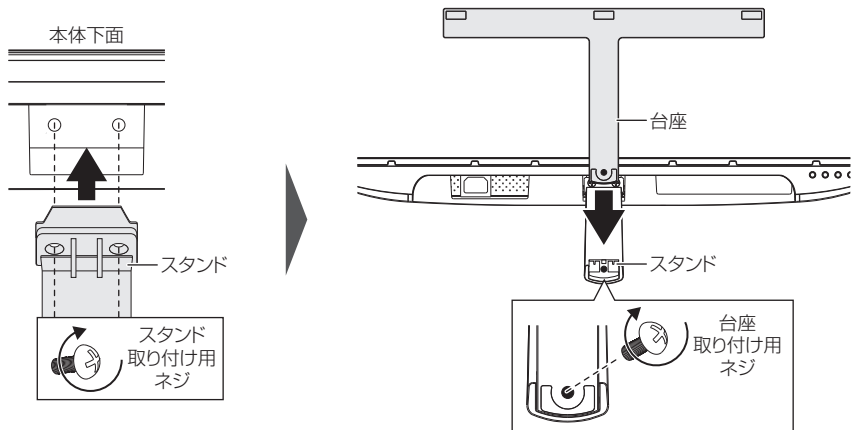
※mini D-Sub15端子対応機器との接続は、ご使用のmini D-Sub15端子対応機器の取扱説明書をご参照ください。

※本製品はmini D-Sub15入力端子を1つ搭載しています。

※すべてのmini D-Sub15端子対応機器での動作を保証するものではありません。

スタンドの取り付け

●手袋を着用するなど、ケガの無いように十分ご注意ください。

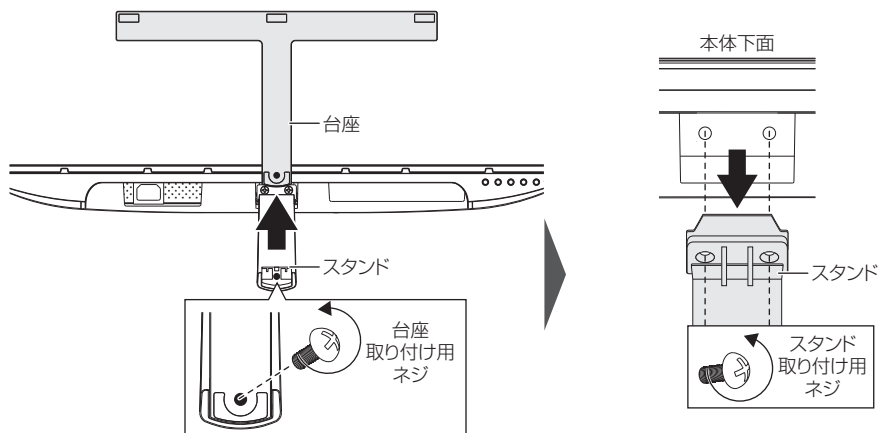


スタンドを本体下面のネジ穴に合わせ、付属のプラスドライバーでスタンド取り付け用ネジを締め付けて固定します。

台座をスタンドの取り付け穴に合わせ、台座取り付け用ネジを付属のプラスドライバーで締め付けて固定します。

スタンドの取り外し

●手袋を着用するなど、ケガの無いように十分ご注意ください。



台座取り付け用ネジを付属のプラスドライバーで取り外し、台座を取り外します。

付属のプラスドライバーでスタンド取り付け用ネジを取り外し、スタンドを取り外します。

アームの取り付け

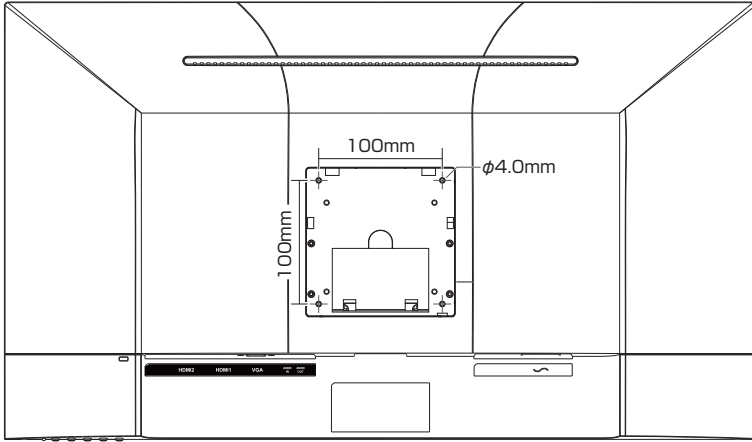
●手袋を着用するなど、ケガの無いように十分ご注意ください。

本製品はスタンドと背面カバーを取り外し、VESA規格に準拠したアームを取り付けることが可能です。

スタンドを取り外した後、アームの取扱説明書の手順に従い取り付けてください。

スタンドの取り外し方は、P.12を参照してください。

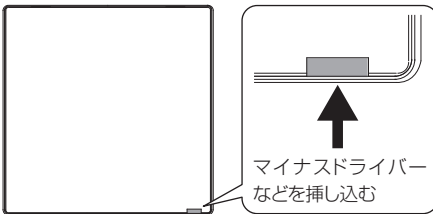
※取り付けるアームによっては、スペーサー(別売)が必要になります。



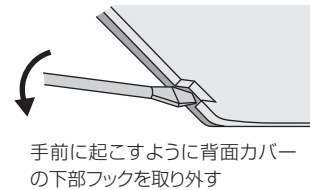
背面カバーの取り外し方

背面カバーの図の穴にマイナスドライバーなど先端が平らなものを押し込み、背面カバーを手前に起こすように取り外してください。

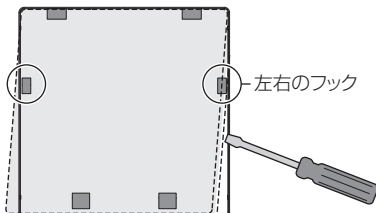
①



②



③



④



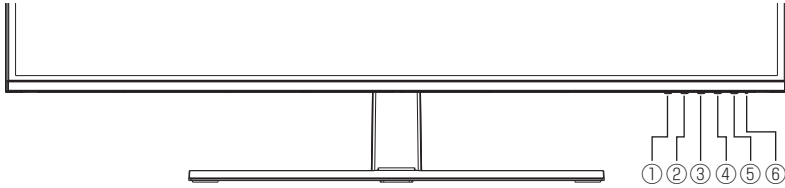
※背面カバーを無理に取り外すと、背面カバーのフックが破損するおそれがあります。

②で開いた隙間からマイナスドライバーなどを押し込み、左右のフックを取り外す。

マイナスドライバーなどを抜き、開いた隙間を上下左右均等にした後、背面カバーをまっすぐ引き上げるように取り外します。

ボタン説明

本製品は下面にあるボタンで操作します。



クイックメニュー/OSDメニューが表示されていない状態で、①～④のいずれかのボタンを押すと、クイックメニューが表示されます。

番号	画面アイコン (OSDメニュー/ クイックメニュー)	概要
①	 /  	<ul style="list-style-type: none"> ■クイックメニュー <ul style="list-style-type: none"> ・Viewモードを表示します。 ■OSDメニュー <ul style="list-style-type: none"> ・OSDメニュー項目の変更や調整を行います。
②	 /  	<ul style="list-style-type: none"> ■クイックメニュー <ul style="list-style-type: none"> ・入力選択を表示します。 ■OSDメニュー <ul style="list-style-type: none"> ・OSDメニュー項目の変更や調整を行います。
③	 / 	<ul style="list-style-type: none"> ■クイックメニュー <ul style="list-style-type: none"> ・OSDメニューを表示します。 ■OSDメニュー <ul style="list-style-type: none"> ・OSDメニュー項目の決定を行います。
④	 / 	<ul style="list-style-type: none"> ■クイックメニュー <ul style="list-style-type: none"> ・クイックメニューを終了します。 ■OSDメニュー起動時 <ul style="list-style-type: none"> ・一つ前の画面へ戻ります。 ・OSDメニューやクイックメニューを終了します。
⑤		電源のオン/オフを行います。
⑥	LED	<ul style="list-style-type: none"> ・電源オン時に映像信号が入力されていると青色に点灯します。 ・映像信号が入力されていない場合など省電力モード時には橙色に点灯します。 ・電源オフ時は消灯します。

本製品はOSDメニュー機能を使用して画面表示設定を調整することができます。



1. クイックメニューを起動し、③ボタンを押すとOSDメニューのメインメニューが表示されます。
2. メインメニューが表示されたら、①ボタンか②ボタンを押して、調整する項目を選択し、③ボタンを押してサブメニューに移行してください。
3. サブメニューに移行後、①ボタンか②ボタンを押して、調整する項目を選択し、③ボタンを押して決定してください。
4. ①ボタンか②ボタンを押して、設定値の変更を行います。
5. 調整が終わったら④ボタンを押して設定を保存してください。
6. ④ボタンを押してメインメニューに戻ります。
7. 引き続き別の設定項目を設定したい場合は、手順2に戻って操作を行ってください。
設定を終了する場合は、④ボタンを押してOSDメニューを終了してください。

OSDボタンロック機能

OSDボタンロック機能を有効にするとOSDメニューが表示不可となります。
不用意な設定変更を防ぐ場合などにご利用ください。

OSDボタンロック機能を有効/無効にする

1. 本製品の電源がオンになっていることを確認します。
2. ①ボタンと④ボタンを同時に押します。画面に「OSDボタンロック設定中」と表示されます。
3. ①ボタンと④ボタンを10秒間押し続けると、OSDボタンロック機能が有効になります。
4. OSDボタンロック機能を無効にする場合は、2と同様の作業を行ってください。




電源ボタンロック機能

電源ボタンロック機能を有効にすると、電源操作が不可となります。
不用意な操作を防ぐ場合などにご利用ください。




電源ボタンロック機能を有効/無効にする

1. 本製品の電源がオンになっていることを確認します。
2. ①ボタンと③ボタンを同時に押します。画面に「電源ボタンロック設定中」と表示されます。
3. ①ボタンと③ボタンを10秒間押し続けると、電源ボタンロック機能が有効になります。
4. 電源ボタンロック機能を無効にする場合は、2と同様の作業を行ってください。

OSDメニュー項目1



	項目 (メインメニュー)	項目 (サブメニュー)	内容		
	D-Sub		入力映像信号をmini D-Sub15端子に切り替えます。		
	HDMI1		入力映像信号をHDMI1端子に切り替えます。		
	HDMI2		入力映像信号をHDMI2端子に切り替えます。		
	音量		音量を調整します。工場出荷時:50		
	ミュート	オン オフ	ミュート機能のオン/オフを切り替えます。		
	音声入力	Audio In	HDMI1 HDMI2	HDMI接続時、音声入力端子とHDMI端子のどちらの音声信号を使用するかを選択します。 ※D-Sub映像を入力している場合は選択できません。	
		HDMI1			
HDMI2					
	標準※4	黒レベル	数値を大きくすると、暗部のディティール(模様)がより見えるようになります。工場出荷時:50		
		DCR※2	オン オフ	DCR機能のオン/オフを切り替えます。オンにすると、ダイナミックコントラスト比が高くなります。	
			ブルーライトカット レベル※3	ブルーライトカット機能のレベルを設定します。最大50%のブルーライトを軽減します。工場出荷時:0	
		応答速度	標準 中 高	ディスプレイの応答速度を調整します。調整は3段階です。 標準:14ms、中:6ms、高5ms	
			上記設定リセット	「標準」内設定を工場出荷状態にリセットします。	
	ゲーム※4	GAMER1	黒レベル	数値を大きくすると、暗部のディティール(模様)がより見えるようになります。工場出荷時:60	
			DCR※2	オン オフ	DCR機能のオン/オフを切り替えます。オンにすると、ダイナミックコントラスト比が高くなります。
				ブルーライトカット レベル※3	ブルーライトカット機能のレベルを設定します。最大50%のブルーライトを軽減します。工場出荷時:0
			応答速度	標準 中 高	ディスプレイの応答速度を調整します。調整は3段階です。 標準:14ms、中:6ms、高5ms
				名称変更	半角英数字、記号12文字から任意の名称に設定します。[A~Z、0~9、.、_、*、(、)]工場出荷時:GAMER1
上記設定リセット		「GAMER1」内設定を工場出荷状態にリセットします。			
GAMER2		黒レベル	数値を大きくすると、暗部のディティール(模様)がより見えるようになります。工場出荷時:50		
		DCR※2	オン オフ	DCR機能のオン/オフを切り替えます。オンにすると、ダイナミックコントラスト比が高くなります。	
			ブルーライトカット レベル※3	ブルーライトカット機能のレベルを設定します。最大50%のブルーライトを軽減します。工場出荷時:0	
		応答速度	標準 中 高	ディスプレイの応答速度を調整します。調整は3段階です。 標準:14ms、中:6ms、高5ms	
	名称変更		半角英数字、記号12文字から任意の名称に設定します。[A~Z、0~9、.、_、*、(、)]工場出荷時:GAMER2		
上記設定リセット	「GAMER2」内設定を工場出荷状態にリセットします。				
			工場出荷時に選択されている項目です。		

OSDメニュー項目2

	項目 (メインメニュー)	項目 (サブメニュー)	内容		
 Viewモード	ゲーム※4	GAMER3	黒レベル	数値を大きくすると、暗部のディテール(模様)がより見えるようになります。工場出荷時:30	
			DCR※2	オン	DCR機能のオン/オフを切り替えます。オンにすると、ダイナミックコントラスト比が高くなります。
				オフ	
			ブルーライトカット	ブルーライトカット機能のレベルを設定します。最大50%のブルーライトを軽減します。工場出荷時:0	
			応答速度	標準	ディスプレイの応答速度を調整します。調整は3段階です。 標準:14ms、中:6ms、高:5ms
				中	
		高			
		名称変更	半角英数字、記号12文字から任意の名称に設定します。[A~Z、0~9、. _ * ()]工場出荷時:GAMER3		
		上記設定リセット	「GAMER3」内設定を工場出荷状態にリセットします。		
		FPS1		各コンテンツに適した設定が登録されています。	
	FPS2		細やかな設定をしなくても、各モードを切り替えるだけで、映像を見やすく表示することができます。		
	RTS				
	MOBA				
	映画				
ウェブ					
テキスト					
MAC					
モノクロ					
 カラー調整	コントラスト/輝度	コントラスト	画面のコントラストを調整します。工場出荷時:70		
		輝度	画面の輝度を調整します。工場出荷時:100		
	色温度	sRGB※5	原画像に基づいた色合いに調整します。		
		濃青	色温度を9300Kに設定します。		
		寒色	色温度を7500Kに設定します。		
		標準	色温度を6500Kに設定します。		
		暖色	色温度を5000Kに設定します。		
	ユーザー カラー設定	赤	赤色の濃淡を調整します。工場出荷時:100		
		緑	緑色の濃淡を調整します。工場出荷時:100		
		青	青色の濃淡を調整します。工場出荷時:100		
	色空間 ※6	自動	色空間を自動で設定します。		
RGBモード		色空間をRGBモードに設定します。			
YUVモード		色空間をYUVモードに設定します。			
色範囲 ※6	自動	自動的にカラーフォーマットと白黒レベルを検出します。			
	全範囲	白黒レベルを最大値に設定します。			
	限定範囲	白黒レベルを制限します。			
 マニュアル 画像調整	自動画像調整		水平サイズ、水平/垂直位置、微調整の項目を自動で調整します。		
	水平サイズ		画面に縦模様が生じたときに調整します。		
	水平/垂直位置 ※7	水平位置	水平方向画面位置を調整します。工場出荷時設定:50		
垂直位置		垂直方向画面位置を調整します。工場出荷時設定:50			

工場出荷時に選択されている項目です。

OSDメニュー項目3

	項目 (メインメニュー)	項目 (サブメニュー)	内容
 マニュアル 画像調整	微調整※7		画面がにじんだり、ちらついた場合調整をします。
	シャープネス		画像のシャープネスを微調整します。工場出荷時:50
	アスペクト比	4:3	画面の縦横比(アスペクト比)を4:3に切り替えて表示します。
		全画面	画面の縦横比(アスペクト比)を16:9に切り替えて表示します。
オーバースキャン※8	オン	オンにすると、縦横比(アスペクト比)を変更せずに画面サイズに合わせて画面を引き伸ばします。	
	オフ		
 設定 メニュー	言語設定※9		英語、フランス語、ドイツ語、スペイン語、イタリア語、フィンランド語、ロシア語、トルコ語、日本語、繁体中文、簡体中文
	AMD FreeSync ※6	オン	AMD FreeSyncのオン/オフを切り替えます。
		オフ	詳細はP.20を参照してください。
	インフォメーション		現在の解像度、水平周波数、垂直周波数、ピクセルクロックを表示します。
	OSD表示時間		OSDメニューを表示する時間を設定します。工場出荷時:15
	OSD背景	オン	オフでOSDメニューを透明に設定します。
		オフ	
	電源インジケータ	オン	オフで電源LEDを消灯に設定します。
		オフ※10	
	自動電源オフ	オン	オンに設定すると、3分間映像信号が無い状態が続くと、主電源がオフになります。
		オフ	
	スリープ	30分	電源オンの状態で30分経過すると自動で省電力モードに移行します。
		45分	電源オンの状態で45分経過すると自動で省電力モードに移行します。
		60分	電源オンの状態で60分経過すると自動で省電力モードに移行します。
		120分	電源オンの状態で120分経過すると自動で省電力モードに移行します。
		オフ	スリープを無効します。
エコレベル	オフ	バックライトを調整し、消費電力を低減します。	
	レベル1	オフ:設定輝度最大値で表示します。	
	レベル2	レベル1:設定値輝度より約10%減少します。 レベル2:設定値輝度より約30%減少します。	
メモリーリセット		すべての設定を工場出荷時設定に戻します。	

工場出荷時に選択されている項目です。

- ※1 切り替えた端子の入力信号がない場合は、自動で入力信号のある端子に切り替わります。
すべての端子に入力信号がない場合は、自動で省電力モードになります。
また、映像が入力されていない場合は、電源ボタン以外、操作できません。
- ※2 DCRがオンのときは、輝度、コントラストを変更できません。
- ※3 ブルーライトとは、波長が380～495nmの青色光を指し、カットすることにより黄色がかって見えるようになります。
- ※4 Viewモード「標準」または「ゲーム」内で各項目の数値や設定を変更した場合は、リセットをしない限り数値や設定を保持します。
- ※5 sRGBの選択には以下の制約が生じます。
 - ・sRGBを選択した場合は、「黒レベル」、「DCR」、「ブルーライトカットレベル」、「コントラスト」を変更できません。
 - ・sRGBはViewモードが「標準」、「映画」、「ウェブ」、「MAC」に設定されている場合のみ選択できます。
 - ・「ブルーライトカットレベル」が「1」以上の場合はsRGBが選択できません。
- ※6 入力D-Subの場合は選択することができません。
- ※7 入力D-Subの場合のみ選択することができます。
- ※8 オーバースキャンはリフレッシュレートが60Hz以下の場合のみ設定できます。
- ※9 言語設定は「メモリーリセット」を実行してもリセットされません。
- ※10 電源インジケータがオフの場合、①～⑤の各ボタンを押すたびに一時的にLEDが青色点滅しますが、故障ではありません。

本製品は、AMD FreeSync™テクノロジーに対応しています。

この機能は、ディスプレイのリフレッシュレートをグラフィックボードのフレームレートに合わせる(リフレッシュレートの可変)事により、ティアリング(映像が途中で左右にずれたように見える現象)やスタッタリング(映像が途中で一瞬止まったようになる現象)を最小限に抑え、滑らかで安定した画像描写を実現することができるディスプレイ同期技術です。

※AMD FreeSync™を使用するには、本製品での設定(「AMD FreeSync」をオンにする)のほか、ご使用のグラフィックボードがAMD FreeSync™に対応していることと、ご使用のグラフィックボードの設定が必要になります。

グラフィックボードの設定方法の詳細は、ご使用のグラフィックボードの取扱説明書を参照してください。

※対応していないグラフィックボードでAMD FreeSync™を使用した場合の動作は保証いたしません。

※mini D-Sub15端子での接続には対応していません。

AMD FreeSync

ビデオモード

解像度	水平周波数(kHz)	垂直周波数(Hz)	モード
1920×1080 ※	67	60	Full HD
	84	75	
640×480 ※	31	60	VESA-VGA
	38	75	
800×600 ※	38	60	VESA-SVGA
	47	75	
1024×768 ※	48	60	VESA-XGA
	60	75	
1280×1024 ※	64	60	VESA-SXGA
	80	75	

※1920×1080 75Hzの解像度での表示については、接続機器側も75Hzの表示に対応している必要があります。

※液晶ディスプレイの解像度および周波数が上記の設定範囲外の場合、正常に表示されない場合があります。

※著作権保護技術HDCPの映像などをお楽しみいただくためには別途HDCP対応のビデオカードやコンピュータなどのハードウェアが必要です。

※本製品の推奨解像度は1920×1080です。お客様の環境にて推奨解像度が表示できるかをあらかじめご確認ください。

※本製品は推奨解像度以外の解像度では擬似的に画像を拡大して表示するため、文字などの線がぼやけて表示されますが、本製品の仕様のため故障ではございません。

※お使いのコンピュータに上記ビデオモードの垂直周波数が選択できない場合はより近い垂直周波数を選択してください。

※本製品が対応する解像度1920×1080はWindows/パソコンの場合、Windows 10 / 8.1 / 8 のみ対応です。

Macでご使用する場合、Mac OS X 10.4以降になります。

※本製品はThunderbolt 3(USB-C)変換アダプタを使用した場合での動作は保証いたしかねます。

※本製品はADC(Apple Display Connector)を使用した場合の動作は保証いたしかねます。

※本製品はデジタル⇄アナログなどの変換コネクタでの動作は保証いたしかねます。

※本製品はディスプレイ切り替え機での動作は保証いたしかねます。

※本製品はサービスコンセントなどでの動作は保証いたしかねます。

※本製品は正しく立てて使用してください。寝かせながらの使用や、回転させながらの使用は保証いたしかねます。

※本製品は分配器での動作は保証いたしかねます。

製品仕様

製品型番	GH-GLCC27FAシリーズ
パネルタイプ	27型 ADSパネルノングレア)
最大表示範囲	597.89×336.31 (mm)
最大表示解像度	1920 × 1080(フルHD)
画素ピッチ	0.3114(H)×0.3114(V) (mm)
最大表示色	1677万色相当(疑似フルカラー)
標準視野角度	上下178° 左右178°
コントラスト比	1000:1 (DCR機能オン時:8,000,000:1)
輝度	300cd/m ²
応答速度	14ms(応答速度「中」設定時:6ms、「高」設定時:5ms ※GTG)
水平周波数	アナログ信号入力時:30kHz~83kHz デジタル信号入力時:30kHz~83kHz
垂直周波数	アナログ信号入力時:48Hz~75Hz デジタル信号入力時:48Hz~75Hz
HDCP対応	YES
映像入力信号	HDMI端子×2(HDCP対応) アナログRGB(mini D-Sub15)端子×1
パワーマネージメント	VESA DPM互換
プラグ&プレイ機能	VESA DDC2B
画面コントロール	OSD
スピーカー	ステレオスピーカー(2W+2W)搭載
消費電力	最大30W(省電力モード時:0.5W以下)
電源	AC100V 50/60Hz
重量	スタンドあり: 4.4kg スタンドなし: 3.9kg
外形寸法	スタンドあり: W約613×D約182×H約427(mm) スタンドなし: W約613×D47×H約357(mm)
動作時温度範囲	0℃~35℃
動作時湿度範囲	20%~85%(結露なきこと)
保管時温度範囲	-20℃~60℃
保管時湿度範囲	5%~90%(結露なきこと)
チルト角	上: 15° 下: 5°
VESAマウントインターフェース	100mm(0.7mmピッチ)
フリッカーフリー	対応
盗難防止ホール	3mm×7mmサイズ対応

※液晶パネルは精密な技術によって製造しているため、その特性として、液晶パネル内に点灯しない画素(画素欠け:黒点)や、いつも点灯する画素(常時点灯:輝点)が存在する場合がありますが、製品の故障ではありません。

故障かな?と思ったら症状にあわせて下記項目を確認してください。

75Hzのリフレッシュレートに設定できない

(1)接続しているグラフィックボードが75Hzのリフレッシュレートの出力に対応していることを確認してください。

(2)対応している場合は以下の手順でコンピュータの設定を確認します。

※グラフィックボードが対応していない場合は75Hzのリフレッシュレートに設定することはできません。

[Windows 8/8.1]

- ①デスクトップ画面の何も無いところで、右クリックをします。
- ②「画面の解像度」をクリックします。



- ③「画面の解像度」ウィンドウが表示されるので、「詳細設定」を選択します。



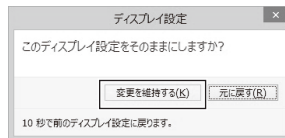
- ④「プロパティ」ウィンドウが表示されます。
- ⑤「アダプター」タブを選択し、「モードの一覧」を表示します。



- ⑥「有効なモードの一覧」の中から、「75 Hz」の設定したいリフレッシュレートを選択し「OK」を選択します。



- ⑦「適用」を選択すると、設定した解像度およびリフレッシュレートに切り替わります。
- ⑧設定後に「ディスプレイ設定」のウィンドウが表示される場合がありますので、表示された場合は「変更を維持する」を選択してください。

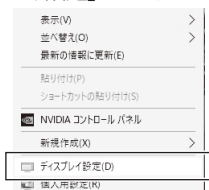


次のページへ

[Windows 10]

①デスクトップ画面の何も無いところで、右クリックをします。

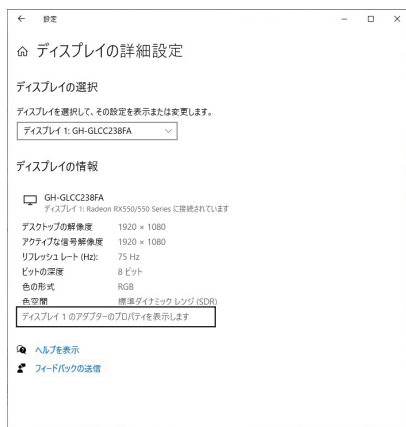
②「ディスプレイ設定」をクリックします。



③「ディスプレイ設定」ウィンドウが表示されるので、「ディスプレイの詳細設定」を選択します。



④「ディスプレイの詳細設定」ウィンドウが表示されるので、「ディスプレイ※のアダプターのプロパティを表示します」を選択します。※接続環境によって表示される数値が異なります。



⑤「プロパティ」ウィンドウが表示されます。

⑥「アダプター」タブを選択し、「モードの一覧」の「画面リフレッシュレート」の一覧を表示します。

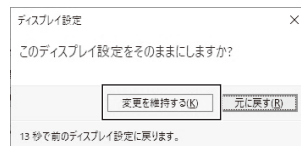


⑦「有効なモードの一覧」の「2560x1440」から、設定したいリフレッシュレートを選択し「OK」を選択します。



⑧「適用」を選択すると、設定した解像度およびリフレッシュレートに切り替わります。

⑨設定後に「ディスプレイ設定」のウィンドウが表示される場合がありますので、表示された場合は「変更を維持する」を選択してください。



スピーカーから音が出ない

- (1) 本製品とコンピュータがHDMIケーブルまたはオーディオケーブルで正しく接続されているかご確認ください。
 - (2) 本製品のボリュームとコンピュータ本体側のボリューム設定をご確認ください。
-
-

画面に何も表示されない

※本製品は映像信号が入力されていない状態で電源を入れると、自動で省電力モードになります。

- (1) 本製品の電源が入っていることをご確認ください。(ランプの色をご確認ください)
あわせてコンピュータの電源が入っていることをご確認ください。

- ① LEDランプが消灯している場合は、電源ボタンを押してください。
- ② ①を行っても表示されない場合は、専用電源ケーブルがコンセントに挿しているか、ご確認ください。

- (2) LEDランプが橙色点灯の場合

- ① コンピュータが省電力モードになっていないかをご確認ください。
- ② 本製品とコンピュータのケーブルの接続をご確認ください。
- ③ 上記の確認を行っても表示されない場合は、対応外の信号を入力している可能性があります。以下の方法で、対応している解像度、リフレッシュレートに変更してください。

[Windows 10 / 8.1 / 8 の場合]

低解像度ビデオ(640 x 480)で起動し、『画面の設定』から『詳細設定』を選択し、さらに『アダプター』タブ内の『モード一覧』の中から対応している解像度、リフレッシュレートを選択し直してください。

[Mac OS 10.4以降の場合]

今までご使用していたディスプレイに接続し直して本製品の対応範囲内の画面設定(P.21「ビデオモード」参照)に変更し、再度接続を行ってください。

- (3) LEDランプが青色の場合

コンピュータから出力されている映像信号をご確認ください。

エラーメッセージが表示される

「許容範囲外」などのエラーメッセージが表示され映像が表示されない場合、対応外の信号を入力している可能性があります。

以下の方法で、対応している解像度、リフレッシュレートに変更してください。

[Windows 10 / 8.1 / 8 の場合]

低解像度ビデオ(640 x 480)で起動し、『画面の設定』から『詳細設定』を選択し、さらに『アダプター』タブ内の『モード一覧』の中から対応している解像度、リフレッシュレートを選択し直してください。

[Mac OS 10.4以降の場合]

今までご使用していたディスプレイに接続し直して本製品の対応範囲内の画面設定(P.21「ビデオモード」参照)に変更し、再度接続を行ってください。

画面上下や左右端に非表示の領域ができてしまう

(1) アスペクト比が「全画面」となっているかどうか確認してください。

- ① 電源ボタン以外のボタンを押してクイックメニュー表示させた後、③ボタンを押してOSDメニューを表示します。
 - ② ①ボタンや②ボタンを押して「マニュアル画像調整」の「アスペクト比」を選択し、③ボタンを押して決定します。
 - ③ ①ボタンや②ボタンを押して「全画面」を選択し、③ボタンを押すと、表示部分が画面一杯に拡大して表示されるようになります。
- ※ 表示している解像度によっては、画面の縦横比が変わってしまう場合があります。

(2) パソコンの拡大表示の設定をご確認ください。

- ① デスクトップ画面の何も無いところで、右クリックをします。
- ② 「Radeon設定」や「グラフィック プロパティ」、「NVIDIA コントロール パネル」を選択します。



※パソコンの環境や設定により、記載の図に多少の差異がある場合があります。

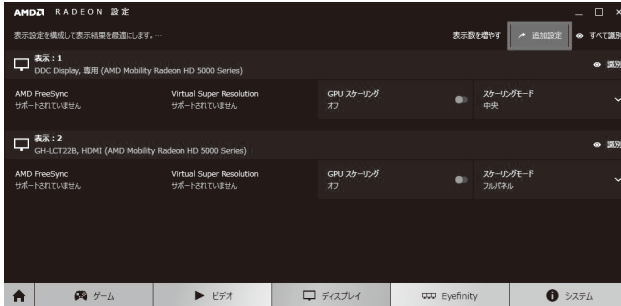
- ③ 表示された画面で、以下の設定を行ってください。

次のページへ

[Radeon設定 をクリックした場合]

※ パソコンの環境により、さらに設定手順がわかれます。
表示された画面を確認し、次の①～③の設定を行ってください。

① 上部にある「追加設定」を選択します。



② 表示された「Radeon追加設定」画面にある「スケーリングオプション(デジタルフラットパネル)」を選択します。



③ 表示された「スケーリングオプション(デジタルフラットパネル)」の「スケーリングオプション」のスライダーを右側に移動させ、非表示の領域がなくなったら、「適用」をクリックして終了します。



[グラフィック プロパティをクリックした場合]

リストから[ディスプレイ 一般設定]を選択し、設定項目の中の[スケーリング]、[全画面のスケールにする]を選択し、[OK]をクリックして終了します。



[NVIDIA コントロールパネルをクリックした場合]

左枠の中から[ディスプレイ]を選択し、[デスクトップのサイズと位置の調整]を選択した後、表示された画面から[全画面表示]を選択し、[適用]をクリックした後、[×]をクリックしてウインドウを終了します。



アナログ信号入力時画面がにじんだり、ぼやけたりする

(1) 自動画面調整を実行してください。

1. 電源ボタン以外のボタンを押してクイックメニューを表示させた後、③ボタンを押してOSDメニューを表示します。
2. ①ボタンや②ボタンを押して、「マニュアル画像調整」の「自動画像調整」を選択し、③ボタンを押して決定します。

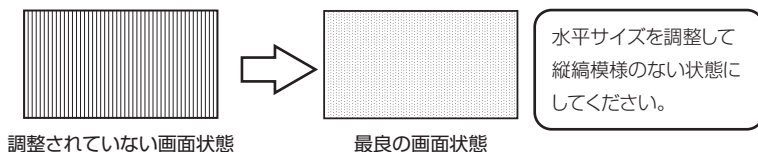
(2) (1)で症状が改善しない場合、リフレッシュレートを変更できる場合はリフレッシュレートを変更してください。症状が改善される可能性があります。

症状が改善されない場合は元に戻してください。

(3) (1)、(2)で症状が改善しない場合は手動で調節を行います。

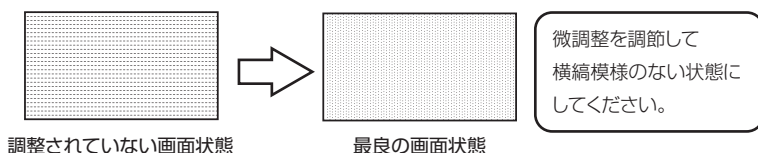
※お客様の環境により水平サイズのみ、微調整のみ、または両方の調節が必要になります。

[水平サイズを調整する]



1. 電源ボタン以外のボタンを押してクイックメニューを表示させた後、③ボタンを押してOSDメニューを表示します。
2. ①ボタンや②ボタンを押して、「マニュアル画像調整」の「水平サイズ」を選択し、③ボタンを押して決定します。
3. ①ボタンや②ボタンを押して、水平サイズを適切な値に設定します。

[微調整を調整する]



1. 電源ボタン以外のボタンを押してクイックメニューを表示させた後、③ボタンを押してOSDメニューを表示します。
2. ①ボタンや②ボタンを押して、「マニュアル画像調整」の「微調整」を選択し、③ボタンを押して決定します。
3. ①ボタンや②ボタンを押して、微調整を適切な値に設定します。

故障について

故障については、下記のサポート窓口へご相談ください。

サポート窓口	テクニカルサポート
テクニカルサポートダイヤル	03-5421-0580
受付時間	10:00～12:00 / 13:00～17:00(土日祝日をのぞく弊社営業日)
FAX	03-5421-2266 (24時間受付)
住所	〒150-0013 東京都渋谷区恵比寿 1-19-15 ウノサワ東急ビル 5階
ホームページ	https://www.green-house.co.jp/

- ・故障やご使用上のご質問は、テクニカルサポートダイヤルへお電話いただくか、弊社ホームページにあるサポート「各種お問い合わせ」やFAXでお問い合わせください。
- ・お問い合わせの前に、取扱説明書「トラブルシューティング」や弊社ホームページにあるサポート「よくあるご質問」をご活用ください。
- ・テクニカルサポートダイヤルの受付時間は、予告なしに変更する場合があります。

- ・本製品は、日本国内専用で製造および販売されています。
- ・本製品は、日本国外では使用できません。
- ・本製品を日本国外で使用するによりいかなる問題に対しても、責任を負いかねます。
- ・本製品は、日本国外での技術サポートおよびサービスは行っておりません。
- ・This product is manufactured and sold for Japanese domestic market only.
- ・This product can not be used outside Japan.
- ・We have no responsibility for any issues caused by the use of this product outside Japan.
- ・We also do not have any technical support and service for this product in other countries.

※本書の著作権は弊社に帰属し、内容の一部または全部を無断に転載することを禁じます。

※製品のデザイン、仕様は改良などにより、予告なしに変更する場合があります。

※本書の内容は、予告なしに変更することがありますので、あらかじめご了承ください。

※本書に記載の会社名や製品名は、各社の商標または登録商標です。

※本書について、お気づきの点がありましたら、弊社サポート窓口へお問い合わせください。

リサイクルについて

本製品のリサイクルにつきましては、弊社ホームページから回収をお申し込みください。

液晶ディスプレイのリサイクル
<https://www.green-house.co.jp/eco/recycle/>





GREEN HOUSE

株式会社グリーンハウス

〒150-0013 東京都渋谷区恵比寿1-19-15 ウノサワ東急ビル5F

テクニカルサポートダイヤル TEL:03-5421-0580

<https://www.green-house.co.jp>